

平成30年度 第3回番組審議会議事録

1. 開催年月日 : 平成 30 年 9 月 26 日(水) 15:00 ~ 16:30
2. 開催場所 : 株式会社東北新社 会議室 (東京都港区赤坂 4-8-10)
3. 委員の出席 : 委員総数 7 名 / 出席委員数 7 名
出席委員の氏名 : 小池保委員長、渡辺祥子委員、横山宗嘉委員、渡辺純一委員、藤森益弘委員、
谷口恭子委員、田久保敏委員

放送事業者側出席者氏名 :

<株式会社東北新社メディアサービス>

菅正剛取締役

<株式会社ザ・シネマ> (ザ・シネマ HD)

三上義之代表取締役社長、松崎航リーダー、福寿亮、小西理恵子

4. 審議対象チャンネル : ザ・シネマ HD
5. 議題 : 番組審議
<審議対象番組>
「シネマ・ミュージック with サラ・オレイン」

6. 審議内容

・映画音楽を歌うコンサートなのに、歌い出しに曲名が出てこないのは不親切。エンドクレジットに曲名が流れるだけでは不十分だと感じた。

・映画音楽にも関わらず、映画の映像が映し出されないのが残念。映画の世界に引き込まれるために、本編映像はマストだったのでは。

・オープニングの曲が『ロミオとジュリエット』だったが、今時の選曲とは思えない。また、若い人も大きなターゲットであるはずなのに選曲が古い。

・50代以上がターゲットにも関わらず、『シネマ・ミュージック with サラ・オレイン』の様に若者向けコンテンツが良い時間に編成されている傾向を感じる。

・コンサートで披露した曲の映画を隣接編成するなど、編成でも工夫を見たかった。

・LIVE コンテンツかつクラシック系のコンテンツをテレビで放送する事の難しさはわかるが、新しい試みとしてとても良かったと思う。サラ・オレインはこれからの人気期待できるアーティストであるし面白い企画だった。今回だけに終わらず、他のアーティストでの企画も期待したい。

・歌詞の世界観を味わえる様に、字幕があるべきだったと思う。

<事業者回答>

・好き嫌いが別れるのは当然であり率直なコメントに感謝。しかし、コンサートチケットは即完売の人気アーティストであり、毎年公演回数、広告展開も増えているアーティスト。若い女性や親子連れなどもコンサート会場には多く、当番組の新しい顧客を持っていると感じている。反省点として、「コンサートに行く」という事は、お客さん同士の共感や、その場の空気による高揚感も含まれているが、それをテレビで魅力的に観せる、という意識が足りず、演出、構成などに工夫が足りなかった。頂いたご意見を踏まえ、次回への反省点とさせていただきます。

以上